

テレワーク月間 総務省「地域型テレワーク・トライアル・プログラム」

別添

- コロナ禍において新しい生活様式の普及・定着が求められており、テレワークを活用した「場所にとらわれない働き方」の実現は大きなテーマ。
- 地域での魅力を感じながらも滞りなく業務を行うことができる「ワーケーション」を推進する自治体と連携し、テレワーク月間の周知広報の一環として、自治体との意見交換等や地域のサテライトオフィスでの勤務を体験する取組を行う。

【事業統括、トライアル参加】



総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

- ・事業統括
- ・省庁、自治体との連携
- ・結果取りまとめ、公表



【事務局】



一般社団法人
日本テレワーク協会

- ・トライアル場所の選定
- ・交流プログラム、イベントの企画
- ・トライアル参加企業の募集
- ・参加者アンケートの実施

【トライアル参加】

日本テレワーク協会会員
※希望者のみ。

期間

2020年11月1日（日）～11月30日（月）

関係機関

【実施機関】 総務省、
（一社）日本テレワーク協会
【協力機関】 和歌山県、長野県

参加者（予定）

総務省、内閣官房、厚生労働省、観光庁、環境省、日本テレワーク協会会員の企業等の職員から募集
（広く一般からは募集しない）

場所（候補）

和歌山県白浜町（ANCHOR、三菱地所）
長野県軽井沢町
（軽井沢リゾートテレワーク協会）

実施内容

地元自治体等との交流、テレワーク月間中のセミナー・イベントとの連携

【トライアル参加、協力】



- ・トライアルへの参加
- ・所管施策との関連付け

【現地協力】



- ・トライアルへの協力
- ・所管施策との関連付け

【オフィス提供】

民間企業等が運営するサテライトオフィスを予定



ANCHOR(和歌山県白浜町)

※掲載している情報は2020年10月13日時点のものです。今後の調整により、変更となる可能性があります。